



「学ぶ」「鍛える」「豊かな心」

かわぐち

地域運営学校「コミュニティかわぐち」

地域運営学校

八王子市立川口中学校

学校だより 第3号

令和7年6月13日発行

TEL 042-654-2485

川中プライド 「あいさつ」「けじめ」「思いやり」

『ことばの力』

八王子市立川口中学校

校長 寺沢 亮



関東地方の梅雨入りが発表され、校庭の紫陽花も日に日にその色の鮮やかさを増しています。雨に濡れるこの川口の景色の中にも、初夏の訪れを感じる季節となりました。

さて、以前勤めていた学校の話をして。生徒に注意するときに、強い口調でつい感情的になってしまう先生がいました。当時の校長先生は、その先生を呼び、次のように話しました。

『生徒が育ってきた環境は、それぞれで異なっているのは当然である。その中には、正しい言語環境で育ってきていない生徒もいるかもしれない。だから、学校の先生だけでも、正しい言葉を使う大人が世の中には存在するということを示す必要がある。それが生徒の人権を守っていく我々教員の1つの使命でもある。』

新聞やニュースでいじめの問題がよく取り上げられています。そこでは、いじめの加害者が言う「冗談だから」「そんなつもりじゃなかった」という言葉が指摘されています。しかし、その“つもり”と、相手が実際にどう感じるのかは、まったく別の話です。

言った側の軽い冗談のつもりである、「キモい」「ダサイ」といった不注意の一言により、言われた側は心を深く傷つけ、やがて学校に来られなくなってしまうこともあります。

言葉は目には見えません。でも、人の心に深く刺さることがあります。時にその痛みは、身体の傷よりも長く、深く残ります。

正しい言葉遣いとは、敬語を使うことや文法を守ることだけではありません。それは、相手の立場や感じ方に配慮した言葉を選ぶことであると考えます。たとえば、「障がいのある人」「外国にルーツをもつ人」などについて話すとき、昔は当たり前のように使われていた言葉の中にも、今では差別的とされる表現があります。それは、言葉が時代とともに進化し、人権を守るために言い換えられてきたからです。

私たちが言葉を丁寧に選ぶことは、相手のことを思いやる気持ちの表れです。そしてそれは、「あなたも私も、大切な存在なんだ」というメッセージになります。

皆さん一人一人が使う言葉には、人を傷つける力もありますが、それ以上に、人を守り、人権を大切に守る力もあります。ぜひ、これからの学校生活や友人関係の中で、

「この言葉は、相手を尊重しているか？」

「この言葉は、相手の命や心を守るものになっているか？」

と考えてみてください。自分が言われたらどうだろうか、と客観的に判断できればよいですね。

言葉を大切にすることは、心を大切にすること、そして、それは自他の命と人権を大切にすることにつながります。どうか、皆さん一人一人が、言葉の力を信じて、優しさと思いやりをもって言葉を使ってくれることを願っています。

ちなみに、最初に述べた感情的になっていた先生は、校長先生の言葉の力で、その後適切な指導ができるようになったことを付け加えておきます。

「ひとつのことば」 北原白秋

ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなおり
ひとつのことばで 頭がさがり
ひとつのことばで 心がいたむ
ひとつのことばで 楽しく笑い
ひとつのことばで 泣かされる
ひとつのことばは それぞれに
ひとつの心をもっている
きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを 大切に
ひとつのことばを 美しく

第 79 回 体育祭

雨天のため2度延期となった体育祭を、6月6日（金）に実施することができました。最後まであきらめずに走り切った姿は、まさに努力と友情の証でした。特に3年生のムカデリレーでは、転んでも起き上がり、心を1つにしてゴールを目指す姿に胸を打たれました。この経験を活かし、これからの学校生活でも仲間と支え合いながら前進していきましょう。また、平日の実施になりましたが、361名の保護者、地域の皆様にご参観いただきました。本当にありがとうございました。



教育実習生の挨拶

2人の実習生からメッセージをいただきましたので紹介します。

川口中学校の皆さんが、暑一中、真剣に体育祭の練習をしている姿にとっても感動しました。皆さんを見て、私も教員になるための勉強を頑張らねばと思いました。3週間ありがとうございました。

社会科教育実習生

3週間本当にありがとうございました。皆さんのおかげで、毎日が学びと気づきの連続でした。とっても楽しかったです！これからも無理せず、自分のペースで心と体を大切にしながら学校生活を楽しんでくださいね。皆さんのことをずっと応援しています。

養護教育実習生

～不登校をテーマとした保護者サロン～

不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を企画しました。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

- 1 対象 市内在住で小・中学生の保護者
- 2 日時 6月28日（土）午前10時から正午
- 3 会場 教育センター 大会議室（八王子市散田町 2-37-1）
- 4 内容 講演『不登校の子どもたちの声』

講師：特定非営利活動法人 青少年自立センター 山本 依里子 様

- 5 定員 60名(先着順)
- 6 申込み 電話で受付

問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当

（電話：663-3216）へお電話で



当面の予定

※事情により変更の場合があります。

6/13	金	避難訓練	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	
16	月	生徒会朝礼	7/1	火	復習確認テスト（3年）
17	火		2	水	小中一貫教育の日
18	水	いのちの日 定期考査一週間前	3	木	
19	木	放課後学習教室	4	金	学校説明会（R8 新入生保護者対象）
20	金	放課後学習教室	5	土	
21	土		6	日	
22	日		7	月	安全指導 専門委員会
23	月		8	火	
24	火	放課後学習教室	9	水	
25	水	期末考査（数学・理科・美術）	10	木	
26	木	期末考査（国語・社会・保健）	11	金	保護者会（1・2年） 進路説明会・高校の先生の話聞く会（3年）
27	金	期末考査（英語・技家・音楽）	12	土	

以降の予定： 大掃除 7/22(火) 終業式 7/23(水) 夏季休業日 7/24(木)～8/26(火)